

## 汚染の概要及び対応等

- 頸城区柿野地内の一般廃棄物最終処分場で市が定期的に行っている地下水調査の結果、環境基準を超える砒素が検出されたとの届出がありました。

### 1 事案の概要

#### (1) 検出された特定物質の種類及び濃度

##### 砒素

- ・ 処分場敷地内観測用井戸（1地点）におけるこれまでの調査結果において、砒素に係る地下水環境基準の超過が確認された。
- ・ 最大 0.025mg/リットル（地下水環境基準 0.01mg/リットル）
- ・ 砒素以外の有害物質は検出されなかった。

#### (2) 原因

- ・ 次の理由により自然由来と推定されます。

砒素などの金属はもともと自然界に広く存在するものであり、場所によっては基準値を超過する可能性があるものである。本事案の場合、基準値の超過レベルがそれほど大きくないこと、（環境省では、基準値を10倍を超える場合は人為的原因である可能性が比較的高いとしている。）また、周辺地域である保倉川周辺で県が平成16年度に実施した公共用水域及び地下水の水質測定の結果において、広範囲にわたり環境基準を超える砒素が検出された事例もあるため、自然由来の可能性が高いと推定される。

### 2 市の対応

- ・ 周辺の飲用井戸を確認した結果、飲用井戸はなかった。
- ・ 今後も砒素濃度の監視を継続する。

#### (参考) 砒素について

- ・ 健康への影響

皮膚炎、末梢神経障害、肝臓障害を及ぼすと言われています。

- ・ 用途

トランジスター、革製品、半導体、ガラス、顔料、木材の防腐剤の製造に使用。

※ 飲料水基準・地下水環境基準はいずれも 0.01mg/リットルとなっているが、これは体重 60kg の人がその水を 1日 2リットル、一生涯にわたって飲み続けても健康影響が現れない濃度として設定されている。